

平成18年12月20日
農 林 水 産 省

牛肉及び牛肉加工品の原産地等の表示の特別調査結果
(第2回とりまとめ)の概要について

1 農政事務所等による特別調査の結果

農政事務所等により、8月1日から当分の間、全国の小売店舗等において、牛肉(生鮮) 本年10月から原料原産地表示が義務化された牛肉加工品、本年10月以降も任意表示となっている牛肉加工品について、原産地等の表示状況の調査を行うとともに、義務化対象となっていないものも含めて牛肉加工品の原料原産地表示に積極的に取り組むよう啓発を行ってきたところである。

上記調査の11月末までの状況は、小売店舗等を調査し、牛肉の表示状況及び生鮮食品に近い牛肉加工品の原料原産地表示の義務化に伴う表示状況比較等の結果は、以下のとおりである。

【主な調査結果】

(1) 牛肉(生鮮)に関する8月から11月までの表示状況

小売店舗で147,183商品を調査した結果、146,877商品(99.8%)で適正な原産地表示が確認された。

調査商品数	適正表示商品数	適正表示率
147,183	146,877	99.8

(2) 本年10月に原料原産地表示が義務化された牛肉加工品(調査対象品目：タレ漬け牛肉、ゆでた牛もつ、牛のたたき、牛肉フライ、牛豚合挽肉、野菜入り焼き肉セット)に関する義務化前(8月分調査)と義務化後(11月分調査)の結果の表示状況の比較

- 小売店舗で、8月に5,436商品、11月に5,947商品を調査した結果、それぞれ4,993商品(91.9%)、5,789商品(97.3%)で、原料原産地表示が行われており、本年10月の原料原産地表示の義務化以降は、義務化前と比べて表示率が上がっている。

(単位：商品数、%)

		タレ漬けした牛肉	ゆでた牛もつ	牛のたたき	牛肉フライ	牛豚合挽肉	野菜入り焼肉セット	計
調査商品数	8月	2,696	28	362	7	2,170	173	5,436
	11月	2,354	78	449	4	2,923	139	5,947
表示商品数	8月	2,458	25	343	1	2,014	152	4,993
	11月	2,278	77	434	1	2,864	135	5,789
表示率	8月	91.2	89.3	94.8	14.3	92.8	87.9	91.9
	11月	96.8	98.7	96.7	25.0	98.0	97.1	97.3

【原産地別の表示の内訳（重複計上あり、単位：商品数）】

	国内産	豪州産	ニュージーランド産	米国産	その他外国産
8月	2,298	3,076	147	1	34
11月	3,028	3,270	117	14	80

(3) 本年10月以降も任意表示の牛肉加工品（調査対象品目：ハンバーグ、ローストビーフ、メンチカツ、コロッケ、肉団子（いずれも牛肉表示をしてあるもの））に関する義務化前（8月分調査）と義務化後（11月分調査）の結果の表示状況の比較

- ・ 小売店舗で、8月に12,162商品、11月に15,741商品を調査した結果、それぞれ1,867商品（15.4%）、3,094商品（19.7%）において原料原産地表示がされていた。
- ・ これを、調査品目毎でみると、ローストビーフは、604商品を調査したうち、461商品が原産国表示がされており、約8割の商品で原料原産地表示が行われていた。また、ハンバーグ、コロッケ、肉団子についても、表示率が向上してきている。

（単位：商品数、%）

		ハンバーグ	ローストビーフ	メンチカツ	コロッケ	肉団子	計
調査商品数	8月	7,543	482	581	1,818	1,738	12,162
	11月	10,393	604	598	2,271	1,875	15,741
表示商品数	8月	844	301	16	470	236	1,867
	11月	1,584	461	16	723	310	3,094
表示率	8月	11.2	62.4	2.8	25.9	13.6	15.4
	11月	15.2	76.3	2.7	31.8	16.5	19.7

【原産地別の表示の内訳（重複計上あり、単位：商品数）】

	国内産	豪州産	ニュージーランド産	米国産	その他外国産
8月	570	1,287	493	0	6
11月	907	2,176	868	2	15

(4) 不適正な表示（8月から11月末までの分）

- ・ 牛肉について、表示欠落が、小売店舗で246商品（83店舗）、中間流通業者3商品（2事業所）事実と異なる原産地表示が、小売店舗で40商品（20店舗）仕入先業者への遡及調査の結果、事実と異なる原産地の伝達が3商品（3事業

所)

- ・牛肉のDNA分析により「和牛」表示に疑義が生じ、伝票等を確認した結果、事実と異なる「和牛」表示が、2商品(2店舗)
- ・牛肉加工品について、原材料名欄と貼付シールの表示が異なっていたもの等が7商品(7店舗、仕入先業者は2事業者)

2 指示・公表等

- (1) 平成18年11月17日に、事実と異なる牛肉を小売店舗に販売していた1業者に対して、JAS法に基づく指示及び業者名の公表を行った。
- (2) 表示欠落を含む軽微な表示違反を行っていた96店舗及び6事業者に対して、文書等による行政指導を行い迅速に改善させた。

3 今後の対応

- (1) 今後も、当分の間、引き続き調査を継続し原産地等の表示の監視・指導を徹底するとともに、義務化対象となっていないものも含めて牛肉加工品の原料原産地表示に積極的に取り組むよう啓発を行っていくこととする。
- (2) なお、調査の結果、表示内容に疑義が生じた場合には、立入検査等を実施し、違反の事実が確認された場合には、JAS法に基づく指示及び業者名の公表など厳正な措置を講ずることとしている。

問い合わせ先：農林水産省消費・安全局表示・規格課
食品表示・規格監視室

担当：小林、田中、藤井

代表：03-3502-8111(内線3281、3285、3288)

直通：03-3502-7804

当資料のホームページ掲載先URL

<http://www.maff.go.jp/www/press/press.html>

6 牛肉加工品

(1) 小売店舗における原料原産地表示の義務化前後の表示状況比較

(単位：商品数、%)

	調査 実施数	原料原産地表示があつたもの		原料原産地表示が なかつた もの	不適正な 表示があ つたもの	表示根拠 の確認中 であるも の	表示 実施率	
		国内産の 表示があ つたもの	外国産の 表示があ つたもの					
義務化加工品目	22,573	21,352	10,494	13,331	1,213 (26)	7	1	94.6
うち8月分	5,436	4,993	2,298	3,258	435	2	6	91.9
うち11月分	5,947	5,789	3,028	3,481	157 (15)	0	1	97.3
アウトパック商品	2,164	2,145	881	1,489	19 (15)	0	0	99.1
バックヤード商品	3,783	3,644	2,147	1,992	138	0	1	96.3
任意表示加工品目	55,869	9,679	2,951	9,598	46,190	0	0	17.3
うち8月分	12,162	1,867	570	1,786	10,294	0	1	15.4
うち11月分	15,741	3,094	907	3,061	12,647	0	0	19.7

- (注) 1 義務化加工品目は、本年10月から原料原産地表示が義務化された商品が調査対象商品であります。
 なお、義務化加工品目のうち、バックヤード商品については任意表示であります。調査対象としております。
- 2 義務化加工品目の8月分については、原料原産地表示義務化以前であったことから、「アウトパック商品」と「バックヤード商品」を合わせた原料原産地表示の状況を記載しています。
- 3 任意表示加工品目は、本年10月以降も義務化されない牛肉加工品の原料原産地表示の状況であります。
- 4 原料原産表示がなかつたもののうち、括弧については義務化以前に製造されたものであります。
- 5 表示根拠の確認中であるものについては、調査時点で根拠確認ができず、引き続き調査を継続して、根拠確認ができた場合には、原料原産地表示があつたもの又は不適正な表示があつたものに計上しています。
- 6 小売店舗のほか、中間流通業者においては、義務化加工品目では181商品中176商品(97.2%)、義務化加工品目以外では119商品中23商品(19.3%)に原料原産地表示がされておりました。

(2) 調査品目毎の原料原産地の表示義務化前後の表示状況比較

本年10月から原料原産地表示が義務化された牛肉加工品

(単位：店舗数、商品数、%)

	調査 店舗数	調査 商品数	表示実施 商品数	表示されていた原料原産地の状況					表示 実施率
				国内産	豪州産	NZ産	米国産	その他	
タレ漬けた牛肉	5,289	10,057	9,443	2,169	7,184	199	16	124	93.9
うち8月分	1,172	2,696	2,458	515	1,922	78	1	19	91.2
うち11月分	1,468	2,354	2,278	601	1,659	36	9	38	96.8
アウトパック商品	657	954	941	155	783	14	0	27	98.6
バックヤード商品	811	1,400	1,337	446	876	22	9	11	95.5
ゆでた牛もつ	158	215	207	78	38	0	1	93	96.3
うち8月分	22	28	25	14	2	0	0	9	89.3
うち11月分	59	78	77	30	15	0	1	31	98.7
アウトパック商品	29	36	36	13	8	0	1	14	100.0
バックヤード商品	30	42	41	17	7	0	0	17	97.6
牛のたたき	1,241	1,582	1,518	1,077	523	16	0	0	96.0
うち8月分	285	362	343	250	125	5	0	0	94.8
うち11月分	355	449	434	301	128	6	0	0	96.7
アウトパック商品	158	206	204	129	70	5	0	0	99.0
バックヤード商品	197	243	230	172	58	1	0	0	94.7
牛肉フライ	29	32	15	9	6	0	0	0	46.9
うち8月分	7	7	1	1	0	0	0	0	14.3
うち11月分	4	4	1	1	0	0	0	0	25.0
アウトパック商品	3	3	0	0	0	0	0	0	0
バックヤード商品	1	1	1	1	0	0	0	0	100.0
牛豚合挽肉	6,291	10,030	9,571	6,962	4,408	246	8	29	95.4
うち8月分	1,347	2,170	2,014	1,448	936	59	0	4	92.8
うち11月分	1,827	2,923	2,864	2,054	1,372	73	4	8	98.0
アウトパック商品	562	908	907	561	479	46	1	2	99.9
バックヤード商品	1,265	2,015	1,957	1,493	893	27	3	6	97.2
野菜入焼き肉セット	470	657	598	199	422	10	1	7	91.0
うち8月分	122	173	152	70	91	5	0	2	87.9
うち11月分	114	139	135	41	96	2	0	3	97.1
アウトパック商品	47	57	57	23	35	2	0	2	100.0
バックヤード商品	67	82	78	18	61	0	0	1	95.1
計	13,478	22,573	21,352	10,494	12,581	471	26	253	94.6
うち8月分	2,955	5,436	4,993	2,298	3,076	147	1	34	91.9
うち11月分	3,827	5,947	5,789	3,028	3,270	117	14	80	97.3
アウトパック商品	1,456	2,164	2,145	881	1,375	67	2	45	99.1
バックヤード商品	2,371	3,783	3,644	2,147	1,895	50	12	35	96.3

(注) 1 原料原産地には複数表示があることから、原料原産地別商品数の合計は、表示商品数に必ずしも一致していません。

2 義務化加工品目のうち、バックヤード商品については任意表示であります。調査対象としております。

3 8月分については、原料原産地表示義務化以前であったことから、「アウトパック商品」と「バックヤード商品」を合わせた原料原産地表示の状況を記載しています。

本年10月以降も任意表示の牛肉加工品

(単位：店舗数、商品数、%)

	調査 店舗数	調査 商品数	表示実施 商品数	表示されていた原料原産地の状況					表示 実施率
				国内産	豪州産	NZ産	米国産	その他	
ハンバーグ	7,727	35,740	4,751	1,103	3,639	2,631	2	36	13.3
うち8月分	1,675	7,543	844	185	652	480	0	5	11.2
うち11月分	2,160	10,393	1,584	383	1,206	852	2	15	15.2
ローストビーフ	1,550	2,076	1,432	285	1,127	172	0	4	69.0
うち8月分	340	482	301	37	259	5	0	1	62.4
うち11月分	459	604	461	106	343	6	0	0	76.3
メンチカツ	1,846	2,426	61	29	31	3	0	0	2.5
うち8月分	444	581	16	6	10	2	0	0	2.8
うち11月分	473	598	16	7	8	1	0	0	2.7
コロッケ	4,673	8,400	2,349	465	1,883	21	0	1	28.0
うち8月分	1,034	1,818	470	107	362	6	0	0	25.9
うち11月分	1,246	2,271	723	110	611	4	0	0	31.8
肉団子	4,447	7,227	1,086	1,069	37	11	0	0	15.0
うち8月分	1,024	1,738	236	235	4	0	0	0	13.6
うち11月分	1,155	1,875	310	301	8	5	0	0	16.5
計	20,243	55,869	9,679	2,951	6,717	2,838	2	41	17.3
うち8月分	4,517	12,162	1,867	570	1,287	493	0	6	15.4
うち11月分	5,493	15,741	3,094	907	2,176	868	2	15	19.7

(注) 原料原産地には複数表示があることから、原料原産地別商品数の合計は、表示商品数に必ずしも一致していません。

7 不適正な原産地表示等の状況等

(1) 牛肉について、

ア) 小売店舗で不適正な表示があった288商品(105店舗)の内訳は、

原産地表示の欠落があったもの	246商品(83店舗)
事実と異なる原産地表示があったもの	40商品(20店舗)
うち、異なる国内産地の表示があったもの	38商品(18店舗)
豪州産牛肉にNZ産と表示したもの	1商品(1店舗)
その他(主たる飼養地の未記載等)	1商品(1店舗)
DNA分析の結果、「和牛」でないものに「和牛」表示したもの	2商品(2店舗)

となっています。

イ) 中間流通業者について、3商品(2事業所)で表示欠落があったほか、小売店舗調査に基づく遡及調査により3商品(3事業所)で不適正な表示伝達がありました。

(2) 牛肉加工品(アウトパック商品)について、不適正な表示があったものが7商品(7店舗)となっており、その仕入先は2事業です。

原材料名欄に記載されていた産地名と欄外シール貼り で記載されている内容が矛盾しているもの	5商品(5店舗)
記載された産地名が、牛肉、豚肉のいずれに該当する か不明確なもの	2商品(2店舗)

となっています。

8 講じた措置

不適正表示が確認された商品を扱った小売店舗等に対する措置状況は、以下のとおりです。

(単位：店舗数、事業所数、%)

		不適正表示が あったもの	文書等による 行政指導を行 ったもの	指示・公表を 行ったもの	調査又は措置 を検討中のも の
小売店舗	牛肉	103 (100%)	94 (91.3%)	0 (-)	9 (8.7%)
	和牛	2 (100%)	2 (100%)	0 (-)	0 (-)
	義務化加工品目	7 (100%)	2事業者に、 指導を実施	0 (-)	0 (-)
	アウトパック 商品	7 (100%)	2事業者に、 指導を実施	0 (-)	0 (-)
	バックヤード 商品	0 (100%)	0 (-)	0 (-)	0 (-)
	任意表示加工品目	0 (-)	0 (-)	0 (-)	0 (-)

注1) 「和牛表示」商品に対するDNA分析により不適正な表示の疑義が生じたものが10店舗ありましたが、うち5店舗(5商品)については仕入伝票等の確認を行った結果適正表示が確認でき、3店舗については疑義表示の事実関係を調査中です。

注2) 牛肉について、中間流通業者において表示欠落を除く不適正な表示があったものが2事業所あったほか、小売店舗への調査結果に基づきその仕入先事業者に対して遡及調査を行った結果不適正な表示が確認されたものが3事業所ありました。

そのうち、事実と異なる牛肉の産地を小売店舗に伝達していた1事業者に対して、平成18年11月17日に、指示及び業者名の公表を行いました。また、表示欠落事案を含む4事業者に対して是正指導を行いました。